

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

9月21日、積水化学グループによるCSR活動が、学研木津北地区でおこなわれました。

■CSR活動とは

企業の社会的責任として、実施される活動で、積水化学グループでは、「事業活動を通じた環境貢献」を基本的な考え方として、1997年度から環境貢献活動を続けられています。

「事業活動を通じた環境貢献」は、従来品と比較して環境特性に優れた「環境貢献製品の普及推進」と、CO₂や廃棄物の削減などの「環境負荷削減」を目的としており、従業員参画のもと積極的に取り組まれています。

■里山再活動

当日は、23人が活動に参加され、植栽活動をおこないました。その後、2班に分かれ、本地区で活動する鹿背山俱楽部活動地で樹木間伐作業、また、京都発・竹・流域環境ネットで活動地竹林整備作業がおこなわれました。

参加者からは、「本地区の大自然を体感しながら、活動ができた。一人ひとりの活動は小さいが、その積み重ねがこの地区の里山再生に繋がればと考える」との意見も聞かれました。

また、作業の後には、竹を使った玩具づくりや、竹をいぶした加工品作りにも挑戦されました。

なお、このCSR活動は、今年度から平成30年度まで、毎年継続して実施されます。



第2回 SATOYAMA フォーラム

学研木津北地区において、都市部の持続的発展に必要な自然環境を再生保全する「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けた取り組みを進めています。

今回のフォーラムでは、活動する団体紹介ブースや、学研木津北地区の地域資源を活用したおもちゃづくり教室やうちわづくり教室、竹をいぶして作る花器教室などをおこないます。

とき 11月3日(日・祝)午前10時～午後4時
ところ ガーデンモール木津川Ⅱ階通路(州見台1丁目)
内容 活動団体紹介ブース(終日)など

- ①鹿背山俱楽部 ②鹿背山元気プロジェクト
- ③鹿背山の柿を育てるネットワーク ④木津の文化財と緑を守る会
- ⑤特定非営利法人 京都発・竹・流域環境ネット
- ⑥木津川市こどもエコクラブサポーターの会
- ⑦キノコもクラブ

鹿背山城模型展示、
 鹿背山の柿、竹加工品販売もあるよ！！
 ぜひ、見に来てね！

